

午後より 第二部『ミニ夏祭り』を開催。時間的な制限もあり屋内の限られた場所で開催せざるを得ないことも承知の上、以下のプログラムで開催しました。

- ①開会挨拶 ②ラジヲ体操 ③理事長挨拶 ④歓談の時間（魚釣り、射的）
⑤おやつ開始（たこ焼き・ビール等） ⑥閉会の挨拶

全員でラジヲ体操をして鈍った躰をほぐしました。横山理事長から「コロナ感染症予防の観点より 屋外で盛大に開催できませんが ゲームをしたり・食べたり・飲んだりして ひとときを楽しんで貰いたい」と開会宣言の言葉をいただきました。続いて歓談の時間には『魚釣りゲーム』や『射的ゲーム』を楽しんで貰いました。



「魚釣り」は新聞紙を丸めた棒の先端に紐で吊るした磁石が付いた釣り竿で 海に見立てたビニールプールで泳ぐ魚たちを釣り上げるゲームです。釣り上げられる魚の種類もバラエティに富んでおり、処狭しと泳がせました。魚は高木幸子さまが折り紙で作られました。竿を垂らすと 何匹もの魚が釣れ、非常に盛り上がりました。参加賞として魚（1匹）を持ち帰り可能ですが、「どれにしようかなあ？」と頭を悩ます方もありました。

射的の的は、折り紙で折った羽織りを3個の紙コップ連ねたものに貼り付けた物です。的も高木さまのお手製です。ルールは8個の的を2本の矢で狙って倒れた数を競いました。見当違いで、あらぬ方向に弾が飛んでいく方もありゲームを楽しんでおられました。男性の方が上手で、1本の行射で3個の的を倒された方もあり、周囲より「上手！」と歓声と拍手が送られました。的に当たらなくても「楽しいかった！」と話される方もありました。



ゲームが終了すると、木村管理栄養士と濱野CWが調理してくれた屋台店の「たこ焼き」を食べて貰いました。“タコの代わりに チーズとちりめんじゃこ、コーンが入ったスペシャルな たこ焼き”が本日のおやつ。出来立て熱々のたこ焼きを「ちょっと熱いわぁ！」「お替りが欲しい」とフーフーしながら食べられる姿が印象的でした。また 飲料水としてジュースやカルピス、普段口にしないノンアルコールビールを提供した処、「酒が出るなんて 思わなかったわぁ！」「たこ焼きには ビールが最高！」と大変喜んでおられました。「久しぶりにのお アルコールや！」と上機嫌になっている方も若干名おられ、お祭りならではの微笑ましい姿を拝見する事ができました。